

交 企 第 4 3 3 号  
平成30年12月10日

(公社)青森県トラック協会  
会 長 木 村 英 敬 殿

青森県警察本部交通部長  
( 公 印 省 略 )

交通事故抑止に向けた取組について (依頼)

謹啓 師走の候、貴台にはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

また、平素から交通安全活動をはじめ、警察業務各般にわたり、格別の御理解と御協力を賜っておりますことに、心より感謝申し上げます。

さて、本県における平成30年中の交通事故状況は、貴会を始めとする関係機関・団体の方々による献身的な交通安全活動により、発生件数及び負傷者数は前年同期より減少しているところであります。

しかしながら死者数については増加傾向にあり、過日も12月3日午後11時42分ころ、弘前市の主要地方道五所川原岩木線において、事業用中型貨物自動車が行歩者に衝突し、歩行者の方が死亡する交通事故が発生しました。

本件事故原因については現在捜査中ではありますが、事故現場が片側一車線の前方の見通しのよい直線道路であることから、運転者がハイビーム・ロービームのこまめな切替えなどにより歩行者等の早期発見に努めていれば、防げた可能性が高いものと思えます。

つきましてはこのような悲惨な事故を二度と発生させないためにも、昼夜を問わず車両運転に従事しております貴会傘下の事業所に対しまして、

- 夜間におけるライトのハイビーム、ロービームのこまめな切り替えによる、歩行者等の早期発見
- 薄暮時間帯における早めのライト点灯や明け方の時間帯におけるライトの点灯
- 信号機のない横断歩道における歩行者優先の徹底

など交通事故抑止に向けた御指導を徹底していただくよう、改めてお願い申し上げます。

時節柄、降雪や凍結により今後ますます道路環境が悪化することが予想されますが、県民を悲惨な交通事故から守るためにも、何卒御高配を賜りますようお願い申し上げます。

敬白